

【事業者向け】児童発達支援自己評価表

公表年月：2021年3月
事業所名：エンジェルココティ

区分	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		法令を遵守したスペースを確保しております。 一方で、限られたスペースでの療育となるため、活動内容や物の配置を工夫していきます。
	2 職員配置数は適切であるか		○		職員の配置基準は満たしておりますが、児童数によって少ないと感じる事があるので、安全に考慮した人員配置を構築していきます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			入口に段差がありますが、簡易スロープで対応しています。室内はほぼバリアフリー化されております。安全かつ集中しやすい環境に配慮し、個々の発達に応じ子どもたちに分かりやすい工夫を行っております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			次亜塩素酸空間除菌脱臭機、空気清浄機を設置し、清潔で安心して通所できる空間づくりを行っております。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			PDCAサイクルを確立し実行しております。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者からのご意見をもとに業務の改善を行っております。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公表させていただきます。 (https://www.lankuuno.jp/)
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在、第三者による外部評価は受けておりませんが、今後検討してまいります。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		毎月のミーティングでスタッフの資質向上を目的とした研修を実施していますが、今後は職員が外部研修に参加する機会を設けたいと考えております。
適切な 支援の 提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			見学时・契約後も定期的にモニタリングを行い、支援計画を作成しております。
	11 子どもの適応行動の状況を計るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			児童発達支援ガイドラインに基づき、児童支援・家族支援を行っております。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			個別療育・集団療育を通じ、楽しみながら活動できるように創意工夫をしております。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			子どもの成長スピードに応じた支援計画書を作成しております。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○				

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	21		○		他事業所・相談支援員・行政とのサービス担当者会議にて児童の情報を共有し、児童の発達に応じた支援を行っております。
	22		○		
	23		○		現在該当児童はおりません。今後、医療的ケアが必要な子どもが利用する際には、十分な連携体制を整えてまいります。
	24		○		
	25		○		保育園・他事業所などと利用児童の情報共有を図っております。
	26	○			担当者会議に管理者が参加し、情報共有に努めております。
	27	○			管理者が訪問し助言を受けております。
	28			○	現在交流する機会がないため今後は積極的に交流活動を行いたい。
	29		○		今後はスタッフが参加できる機会を作りたい。
	30	○			送迎時・連絡帳を通じ、密に情報共有に努めており、面談時に相談を受ける機会を設けております。
	31	○			
保護者への説明責任等	32	○			契約時にご説明させて頂いております。
	33	○			
	34	○			
	35		○		今年度はコロナ禍で実施できませんでした。
	36	○			苦情相談窓口を設置し敏速に対応するように心がけております。
	37	○			毎月通信を発行し活動内容・連絡事項を記載させて頂いております。
	38	○			鍵付きの書庫に保管しております。
	39	○			
	40		○		今後地域の皆様と触れ合える行事等を検討していきたい。
非常時などの対応	41	○			各種マニュアルを整備しています。避難訓練は定期的に訓練を行い、訓練の様子は通信にて報告させて頂いております。
	42	○			
	43	○			契約時に既往歴・服薬の確認をさせて頂いております。
	44	○			契約時にアレルギーの有無を確認し適切に対応しております。
	45	○			事例に対し、ミーティング時に情報共有を図っております。
	46	○			管理者が児童虐待研修に参加しております。事業所内の虐待防止研修では、チェックシートを使い、職員で確認を行っております。
	47		○		現在、身体拘束等は行っていないが、今後身体拘束が必要な場合には、保護者への説明・同意を得たうえで、児童発達支援計画書に記載してまいります。